

第1回定例会

第1回定例会が3月10日から16日の間で開催され、平成27年度一般会計ほか6特別会計予算を審議し、原案のとおり可決しました。

・審議した議案①

平成27年度当初予算総額は

78億7440万円 (前年比1.6%増)

一般会計は**54億6217万円** (前年比0.0%)

昨年に続き、クリニックさろま整備等に**7億9300万円!**

- 平成27年度一般会計予算
 - 平成27年度簡易水道特別会計予算
 - 平成27年度国民健康保険特別会計予算
 - 平成27年度公共下水道特別会計予算
 - 平成27年度介護保険特別会計予算
 - 平成27年度介護サービス事業特別会計予算
 - 平成27年度後期高齢者医療特別会計予算
- 平成27年度各会計予算については、議長を除く8名による予算特別委員会に付託され審議を行い、原案可決しました。
- その後本会議において、三田委員長より審査結果報告がなされ、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決となりました。

予
算

審
議
し
た
議
案

平成27年度 各会計当初予算

会計区分	27年度当初予算	26年度当初予算	対前年度増減額	増減率
一般会計	54億6217万円	54億6060万円	157万円	0.0%
特別会計	簡易水道	2億7524万円	2869万円	10.4%
	国民健康保険	8億8235万円	1億1327万円	12.8%
	公共下水道	2億4560万円	△601万円	△2.4%
	介護保険	5億2978万円	721万円	1.4%
	介護サービス事業	2億6366万円	△1535万円	△5.8%
	後期高齢者医療	9169万円	△390万円	△4.3%
合計	78億7440万円	77億4892万円	1億2548万円	1.6%

7～11頁に掲載しています。
特別委員会での質疑の内容は



第1回定例会

・ 審議した議案②

平成27年度の主な事業

事業名	事業費	事業概要
庁舎内照明LED化事業	667万円	直管型蛍光灯をLEDに取替 697本
日本ハムファイターズ応援大使事業	150万円	ファイターズ応援大使とともに佐呂間町をPRする実行委員会へ助成
姉妹都市提携35周年記念事業	487万円	パーマ市で行われる記念式典に20名参加
地区集会施設整備費補助金 (西中央公民館改修工事)	319万円	外壁塗装及びエアコン設置費用に対する助成
地域医療再編整備事業(継続事業)	7億9305万円	クリニックさろま新築、医療機器購入等
遠軽地区広域組合負担金(ごみ焼却施設 建設工事分)(継続事業)	8350万円	遠軽地区広域組合ごみ焼却施設更新に係る負担金 (用地造成・建設工事・給水管布設工事ほか)
多面的機能支払交付金事業(継続事業)	6109万円	地域共同による農用地等の保安全管理活動を支援
道営土地改良事業(継続事業)	1億1562万円	区画整理、暗渠排水、草地整備改良等
民有林人工造林推進事業費補助金(継続 事業)	807万円	下草刈り、除伐、造林事業に対する助成
町有林整備事業(継続事業)	3987万円	除間伐等の保育事業、カラマツを植栽する造林事業、 伐採時期を迎えた成熟木伐採の素材生産事業
トーヨータイヤ販売促進事業補助金(継 続事業)	215万円	夏・冬用タイヤの購入費を助成
除雪機械購入事業	3303万円	歩道用ロータリー除雪車の更新
町道整備事業(継続事業)	1億3350万円	改良舗装工事 (若里基線道路、若佐保育所前道路、西富団地道路)
西富団地外壁等改修工事(継続事業)	4270万円	4~6号棟の外壁・サッシ等の改修
佐呂間中学校外壁塗装工事	3035万円	校舎・体育館外壁塗装
浜佐呂間小学校シャワールーム設置工事	101万円	シャワールーム1基設置
佐呂間給水区導水管布設替工事	3228万円	導水管布設替 L=450m
若佐簡易水道区域拡張事業(継続事業)	3667万円	導水配水管路 L=3000m
特環下水道整備事業(継続事業)	5710万円	長寿命化計画による下水道管理センター機械・電気計 装設備の更新

第1回定例会

条例8件、同意案件2件、意見書2件の審議
を行い、すべて可決しました。

・審議した議案③

条例

□ 地方教育行政に関する法律の一部改正に伴う関係

□ 教育長の職務に関する条例

□ 議会委員会条例の一部改正

① 教育行政の責任の明確化

(教育委員長と教育長の本

化)、② 町長と教育委員会による

総合教育会議の設置及び大

綱の策定、③ 国の地方公共団

体への関与の見直しなどの教

育委員会制度の抜本的改革に

より、関係する条例の改正や

新規条例の制定を行いました。

□ 課設置条例の一部改正

国民健康保険に関すること

を保健福祉課から町民課に変更

するため条例の改正を行いました。

□ 行政手続条例の一部改正

国の行政手続法の改正に伴

い、① 行政指導の根拠の明示、

② 行政指導の中止の求め、③ 処分等の求めを付け加える条例の改正を行いました。

□ 学校給食センター条例の一部改正

一部改正

学校給食センター運営委員

会の委員数を12名以内から

15名以内に増員する条例の改

正を行いました。

□ へき地保育所条例の一部改正

4月1日に施行する子ども

・子育て支援新制度に伴い、

保育料を変更するため条例の

改正を行いました。

改正の内容は、① 保育料の

階層区分の決定に住民税の所得

割課税額を用いる、② 現行の

保育料水準を維持しながら

の年度切りかえ時期の変更

(4月から9月へ)などとなっております。

□ 総合介護条例の一部改正

平成27年度から3年間の第

6期介護保険事業計画に基づ

き、介護保険料を400円増額

の月額4300円とするなどの

条例改正を行いました。

同意

□ 固定資産評価審査委員会

委員選任の同意

固定資産評価審査委員会委

員として、次の方の選任に同

意しました。

◎ 幌 岩 斉藤則雄 氏

◎ 幌 岩 高畑秀美 氏

□ オホーツク町村公平委員

会委員選任の同意

オホーツク町村公平委員会

委員として、次の方の選任に

同意しました。

◎ 紋別郡西興部村

高畑秀美 氏

□ TPP交渉等国際貿易交

渉に係る意見書

TPPは農業のみならず、

国民一人ひとりの暮らしや地

域社会の将来に大きな禍根を

残すことから、平成25年4月

の衆参両院農林水産委員会に

おける決議を遵守するとともに

意見書

に、決議が遵守できない場合は、TPPから脱退することやEPAなどの国際貿易交渉において、重要品目の関税などの必要な国境措置を維持することを求める意見書が可決され、関係大臣宛提出されました。

□ 農協関係法制度の見直しに関する意見書

農協関連法制度の見直しに

当たっては、食料の安定供給、

地域の振興を農協法の目的に

明確に位置付けし、協同組合

の基本的性格を維持すること

にも、準組合員の利用制限を

行わないことやJA・連合会

の協同組合としての事業・組

織を制約する一方的な事業方

式などの転換等を強制しない

ことを求める意見書が可決さ

れ、関係大臣宛提出されました。



第1回定例会

平成26年度一般会計ほか4特別会計の補正予算を原案のとおり可決しました。

・ 審議した議案④

平成26年度各会計補正予算

国の緊急経済対策交付金事業で

サポーターズ倶楽部事業など

14件の事業を予算計上!



交付金で内部改修が行われる物産館みのり

□平成26年度一般会計補正予算 (第10号)
6298万円が追加され、予算の総額が55億3213万円になりました。

【主な歳入】

- ・ 普通交付税 1億277万円
- ・ 社会資本整備総合交付金 ▲2289万円

- ・ 地域住民生活等緊急支援交付金(国費) 4838万円
- ・ 畜産競争力強化対策緊急整備事業費補助金 5919万円

- ・ 地域住民生活等緊急支援交付金(道費) 750万円
- ・ ふるさと応援事業寄附金 30万円
- ・ 社会福祉事業寄附金 100万円
- ・ 保健衛生事業寄附金 100万円
- ・ 財政調整基金繰入金 ▲5500万円
- ・ ごみ焼却施設建設事業費債 ▲4010万円

【主な歳出】

- ・ ふれあいタクシー業務委託料 251万円
- ・ クリニックさろま運営費負担金 2068万円
- ・ 遠軽地区広域組合負担金 ▲3964万円



芝生整備が行われる若佐パークゴルフ場

- ・ 畜産競争力強化対策緊急整備事業費補助金 5919万円
- ・ プレミアム付全町共通商品券発行事業補助金 3090万円
- ・ 住宅建設促進事業費補助金 1170万円
- ・ 商工業活性化事業補助金 1200万円
- ・ サロマ湖展望台手摺り等改修工事 167万円
- ・ 物産館みのり改修工事 1116万円
- ・ 町道等除雪業務委託料 903万円
- ・ 若里基線道路改良舗装工事 ▲3522万円
- ・ パークゴルフ場等芝生整備工事 251万円

□平成26年度簡易水道特別会計補正予算(第5号)
380万円が減額され、予算の総額が2億5908万円になりました。

【主な歳入】

- ・ 若佐簡易水道区域拡張事業費補助金 ▲156万円
- ・ 一般会計繰入金 ▲146万円
- ・ 若佐簡易水道区域拡張事業費債 ▲240万円
- ・ 地域づくり総合交付金 162万円

【主な歳出】

- ・ 若佐簡易水道区域拡張事業費負担金 ▲380万円

□平成26年度公共下水道特別会計補正予算 (第5号)
400万円が減額され、予算の総額が2億3476万円となりました。

【主な歳入】

- ・ 公共下水道事業費補助金 ▲220万円
- ・ 公共下水道事業費債 ▲190万円

【主な歳出】

- ・ 下水道管理センター設備改修工事 ▲400万円

第1回定例会

町長より行政報告がなされました。
(内容は要約して掲載しています。)

- ・審議した議案⑤
- ・町長行政報告

□平成26年度介護保険特別
会計補正予算(第3号)
1192万円が追加され、
予算の総額が5億4585万
円となりました。

【主な歳入】

・現年度分普通徴収保険料

1688万円

・介護給付準備基金繰入金

▲718万円

・前年度繰越金

1201万円

【主な歳出】

・施設介護サービス給付費

443万円

・高額介護サービス費

145万円

・介護給付準備基金積立金

477万円

□平成26年度後期高齢者医
療特別会計補正予算
(第1号)

679万円が減額され、予
算の総額が8489万円とな
りました。

【主な歳入】

・現年度分特別徴収保険料

▲499万円

・前年度繰越金

231万円

【主な歳出】

・後期高齢者医療広域連合保
険料等負担金

▲602万円



補正予算

◎プレミアム商品券について

【質】プレミアム付全町共通商
品券発行事業に国からの地域
住民生活等緊急支援交付金を
あてることですが、その交
付金分を購入される方だけ
なく、生活に困窮されている方
にも無償で配付するのでは
ないか。

【答】販売方法や発売時期な
どを商工会とともに検討し、
なるべく多くの町民に行き渡
る方法を考えたいと思いま
す。無償配付するという考え
はありません。

◎キムアネップキャンプ場
の利用状況について

【質】今年度のキムアネップ
キャンプ場の利用状況は。

【答】1784名が利用して
います。ただし、この数字は管
理人がいる9月までのもの
で、10月以降も若干の方が利
用していると思います。

町長行政報告

(要旨)

□北海道日本ハムファイ
ターズによる市町村応援
大使事業について

2月9日に沖縄県名護市で
春季キャンプを行っている北
海道日本ハムファイターズ佐
呂間町応援大使の増井・石井
両投手を訪問し、名護市営球
場にて、両選手へサロマ和牛
20kgの目録とホタテ干貝柱
1kgを贈呈し、両選手の活躍
と佐呂間町のPRについて依
頼
申し上げてきました。

両選手からは、「しっかりと
成績を残し、佐呂間町の皆さ
んに会いに行きたい。」との言
葉をいただきました。

今後、札幌ドーム大型ピ
ジョンでの市町村CM放送な
ど様々な行事が予定されてお
り、今回の応援大使事業を
しっかりと支援し、佐呂間町の
振興及びPRに努めたいと考
えております。



ファイターズ応援大使に特産品を贈呈

□東京サロマ会について

2月11日に開催された東京
サロマ会の総会・新年会に出
席し、佐呂間町の現況報告と
して、特に「クリニックさろ
ま」や「ふるさと納税」などの
報告をしたところ、皆様から
「ふるさと佐呂間町を応援し
たい」との多くの声をいた
だきました。

また、本年9月には、ふるさ
と感動の旅として、佐呂間町
などを来訪する計画を進めら
れていることでありまし
た。